

航空自衛隊仕様書		
仕様書の種類	内容による分類	役務仕様書
	性質による分類	個別仕様書
物品番号		仕様書番号
品名 又は 件名	ダイナモメーター 検定	4補LPS-B660092
		作成 令和 6年10月31日
		改正 令和 年 月 日
		作成部 令和 年 月 日 隊等名
		第4補給処

1 総則

1.1 適用範囲

この仕様書は、航空自衛隊が保有するダイナモメーターの検定について規定する。

1.2 用語及び定義

この仕様書で用いる主な用語及び定義は、引用文書による。

1.3 引用文書

この仕様書に引用する次の文書は、この仕様書に規定する範囲内において、この仕様書の一部をなすものであり、入札書又は見積書の提出時における最新版とする。

なお、次の文書に定める内容がこの仕様書に定める内容と相違する場合は、法令等を除き、この仕様書に定める内容が優先する。

a) 仕様書

4補LPS-00001 外注整備共通仕様書

b) 法令等

計量法（平成4年法律第51号）

2 要求事項

2.1 一般

一般的事項は、4補LPS-00001の2.1による。

2.2 検定対象品

検定対象品は、表1に示す。

なお、該当品目及び一連番号（Ser No.）は調達要領指定書に示す。

2.3 整備作業の種類

整備作業の種類は、4補LPS-00001の2.2.1 i)による。

2.4 整備作業の工程

整備作業の工程は、4補LPS-00001の2.2.2による。ただし、d)及びe)を除く。

品名	ダイナモメーター 検定
----	-------------

2.5 整備作業の実施要領

2.5.1 受入点検

受入点検は、4補LPS-00001の2.3.1による。

2.5.2 修理作業等

修理作業等は、次による。

- a) 実施要領は、4補LPS-00001の2.3.3 g)による。ただし、調整及び補正を除く。
- b) 検定に用いる器材はLoad Cellとし、計量法に基づく特定標準器とトレーサビリティが明確にとられている器材とする。
- c) 表1の測定箇所において測定を実施し、検定対象品が表示した値を記録する。

2.6 作業標準

作業標準は、4補LPS-00001の2.4による。

2.7 作業の中止

作業の中止は、4補LPS-00001の2.5によるほか、検定対象品が検定不能と判断した場合は、作業を中止し監督官を通じて分任支出負担行為担当官の指示を受けなければならない。

3 監督・検査

監督・検査は、4補LPS-00001の4.2による。

4 出荷条件

出荷条件は、4補LPS-00001の7による。また、包装レベルは、個装レベルC，外装レベルIIとする。

5 その他の指示

5.1 安全管理

安全管理は、4補LPS-00001の11による。

5.2 添付書類

契約の相手方は、“検定成績書”を1部作成し、検定対象品に添付する。

なお、“検定成績書”の様式は様式1とし、用紙の大きさは、日本産業規格A列4番、縦長に使用する。また、記入要領は、次による。

- a) 検定年月日 検定作業を完了した年月日を記入する。
- b) 検定実施会社 検定作業を実施した会社（業者）名を記入する。
- c) 機器名 検定対象品の名称を記入する。
- d) 製造会社名 製造会社を記入する。
- e) 物品番号 物品番号を記入する。
- f) 部品番号 部品番号を記入する。
- g) 機器一連番号 検定対象品の一連番号を記入する。
- h) 温度及び湿度 検定作業を実施した時の環境温度及び湿度を記入する。
- i) 使用器材名 検定に使用した器材の名称を記入する。
- j) 検定成績 計測範囲、測定箇所及び測定値を記入する。

品名	ダイナモメーター 検定
----	-------------

5.3 その他必要な事項

その他必要な事項は、4補LPS-00001の5 承認, 6 報告, 8 契約工場における物品の管理補給業務, 10 契約の相手方の技術提供及び13 仕様書の疑義による。

表1－検定対象品及び測定箇所

項目	物品番号	部品番号	品名	製造会社	測定箇所 ^{a)} (単位: 1b)
1	6635-00-018-3186	30006-0092	ダイナモメーター	DILLON	3 000, 6 000, 9 000, 12 000, 15 000
2	6635-00-526-6237	30007-0026			200, 400, 600, 800, 1 000
注^{a)} Load Cellの指示値を示す。					

品名	ダイナモメーター 検定
----	-------------

様式1－検定成績書の様式

検定年月日		検定実施会社	
機器名		製造会社名	
物品番号		部品番号	
機器一連番号		温度及び湿度	℃ %
使用器材名			
検定成績			
計測範囲 ^{a)}		測定箇所 ^{b)}	測定値 ^{c)}
_____to _____lb		_____lb	_____lb
		_____lb	_____lb

注^{a)} 検定対象品の計測範囲を記入する。

注^{b)} **表1** の測定箇所を記入する。

注^{c)} 検定対象品が表示した値を記入する。